

## 映像監視システム Video Monitoring Systems

### “MELOOK3システム”の新機能

#### New Functions of "MELOOK3 System"

近年、セキュリティ対策へのニーズから映像監視システムの高性能・高機能化が進んでいる。当社は映像監視システムとして“MELOOK3(メルックスリー)システム”を展開し、主にコンビニエンスストア、銀行等の中小規模の店舗・施設で活用されている。直感的な操作で記録映像の検索・再生を可能にしたGUI(Graphical User Interface)やサムネイル検索等を特長としている。今回、MELOOK3システムに対して、顔サムネイル検索機能と映像解析装置連携機能を開発し、監視業務を効率化し、拡張性の高いシステムを実現した。主な特長は次のとおりである。

- (1) 顔サムネイル検索機能：カメラで生成した顔画像を用い、レコーダ側でサムネイル化した人物の顔画像から映像を検索・再生可能。この機能によって、流通・金融店舗の膨大な来店客を後から簡単にチェック可能。
- (2) 映像解析装置連携機能：MELOOK3カメラが配信した解析用映像をMELOOK3レコーダがスルー転送可能。

更に高度な顔認証アプリケーション等の映像解析装置を簡単にシステム構成できる。



顔サムネイル検索画面



### “MELOOK3システム”向け高倍率カメラ

#### High Zoom Ratio Camera for "MELOOK3 System"

映像監視システムは、近年のセキュリティ意識の高まりとともに、様々な用途に適用されている。特に顔認証を利用した人物特定は、監視業務の効率化が期待されている。

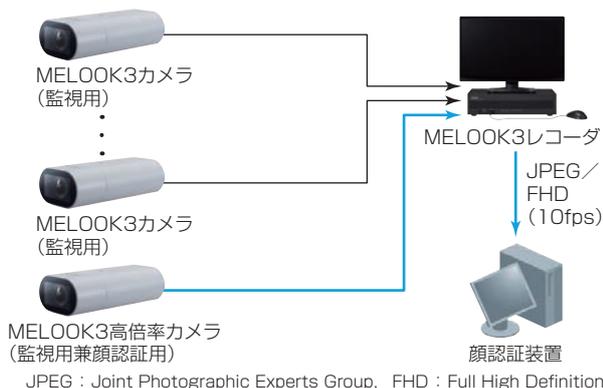
顔認証を行う場合、顔を正面から捉える必要があり、離れた所にできるだけ水平にカメラを設置しなければならない。このようなニーズに応えるため、“MELOOK3システム”の新たなラインアップとして、高倍率レンズを搭載したカメラを開発した。その特長は次のとおりである。

- (1) バリフォーカルレンズ(可変焦点レンズ)の倍率を3倍から8倍に拡大。顔認証の対応範囲を7mから20mに拡張。

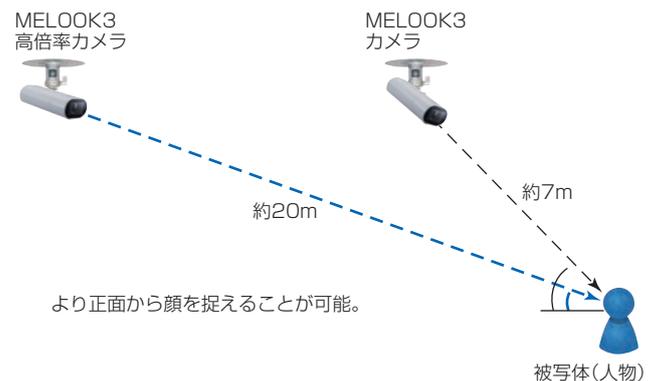
- (2) 独自のベストショット判定アルゴリズムによって、顔が正面を向いており、かつ、大きく映っている顔画像を選択して切り出すことが可能。

- (3) MELOOK3カメラの特長である“デジタル増感”や“スーパー・ファイン・ビュー(SFV)Ⅲ(\*1)”を踏襲し、暗所や逆光環境でもクリアな画像取得が可能。今後も、拡大する利用シーンに応える製品の開発を通して、安心・安全な社会の実現に貢献していく。

\*1 逆光時のように照度が異なる被写体が混在する場合に、映像データを分析し、最適画質を自動生成する機能。



顔認証システムの構成例



顔認証システムでの高倍率カメラ適用のメリット